

音楽でウクライナ支援

岡山・29日に慈善コンサート

AMDA現地状況報告も

AMDA (同伊福町) が現地の状況を報告するプログラムもある。

県内外からフラダンスやストリートダンス、合唱などの21組が出演する。ウクライナに関する報告では、AMDAの派遣により隣国ハンガリーで昨年6月に活動した看護師や、菅波茂理事長が登壇する予定。午前11時〜午後4時半。

実行委代表の箏曲家・星島淑子さん「岡山市」は「ウクライナの子どもたちがこの寒空の下、どんな思いでいるのか想像すると胸が締め付けられる。皆さまの力を貸してほしい」と話している。

10分間のステージ出演料(1組2万円)や観客の入場料(1人千円)の収益をAMDAに寄付する。実行委(086-456-0694)への振り込みも受け付けている。

コンサートは貧困や紛争に苦しむ子どもたちの支援を目的に2002年から開催し22回目。寄付先を毎年変更しており、

これまでケニアやアフガニスタ、ネパールなどに総額1800万円近くを贈った。



ロシアの侵攻を受けているウクライナを支援しようと、県内の音楽家や医師、大学教授らでつくる「ストリートチャイルド支援実行委員会」は29日、チャリティーコンサートを西川アイプラザ(岡山市北区幸町)で開く。国際医療ボランティア

昨年2月に開かれたチャリティーコンサート

(小川耕平)